


2016年8月 ～電子書籍新刊・新着案内～

Maruzen eBook Libraryは学術機関向けに和書の電子書籍を提供するプラットフォームです。

資料No. 201608_M

<医学・コメディカル>


凡例

 <p>そこに山があるから</p>	<p>電子書籍の書名</p> <p>そこに山があるから</p>		<p>分野名</p> <p>人文社会</p>	<p>同時1アクセスの価格</p> <p>¥5,000(+税)</p>	<p>同時3アクセスの価格</p> <p>¥12,000(+税)</p>
	<p>著編者名</p> <p>山岳 次郎</p>	<p>出版社</p> <p>踏破出版</p>	<p>底本ISBN</p> <p>9784XXXXXXXX</p>	<p>底本発行年</p> <p>2013年</p>	<p>商品コード</p> <p>1234567890</p>
<p>内容紹介文</p>		<p>底本の発行年</p>	<p>ご注文用コード</p>		

- ・2016年8月現在の大学・病院向け価格（税抜）です。
- ・企業・官公庁向け価格は別途お問合せください。
- ・単行本感覚での1回限りのお支払い。必要なものだけを1タイトルから購入いただけます。

新刊タイトル

冊子の刊行から半年以内の新刊タイトルが
さっそく Maruzen eBook Library に追加されます!!

	栄養と料理2016年6月号		分野	医学		
			学術・1アクセス	¥1,500(+税)		
			学術・3アクセス	¥3,300(+税)		
	著編者名			底本ISBN		
	出版社	女子栄養大学出版部	底本発行年	2016年	商品コード	1021579515
早期発見から介護まで認知症に向き合うヒント						

既刊タイトル 新着情報

冊子の刊行から半年以上のタイトルです

	癌診療指針のための病理診断プラクティス リンパ球増殖疾患		分野	医学	
			学術・1アクセス	¥43,600(+税)	
	学術・3アクセス	¥65,400(+税)			
	著編者名	青笹 克之	底本ISBN	9784521733326	
出版社	中山書店	底本発行年	2010年	商品コード	1022024086
リンパ球増殖疾患の病理診断を行ううえで治療に直結する実用的な知識を提供。診断のための基本的知識を概説し、鑑別診断に際してたどる道筋をフローチャートで簡明に示す。					
	癌診療指針のための病理診断プラクティス 肺癌		分野	医学	
			学術・1アクセス	¥43,600(+税)	
	学術・3アクセス	¥65,400(+税)			
	著編者名	青笹 克之	底本ISBN	9784521733333	
出版社	中山書店	底本発行年	2011年	商品コード	1022024087
肺癌の治療に直結する実用的な知識を提供。病理診断を行ううえであらかじめ知っておくべき基本的知識を概説し、鑑別診断に際してたどる道筋をフローチャートで簡明に示す。					
	癌診療指針のための病理診断プラクティス 乳癌		分野	医学	
			学術・1アクセス	¥43,600(+税)	
	学術・3アクセス	¥65,400(+税)			
	著編者名	青笹 克之	底本ISBN	9784521733340	
出版社	中山書店	底本発行年	2011年	商品コード	1022024088
乳癌診断の実際的かつスタンダードな知識を提供するテキスト。乳腺疾患のほとんどの組織型を簡潔に解説し、明解で使いやすい鑑別診断フローチャートを呈示。診断のための基本知識、病理検体の取り扱い、症例なども説明する。					
	癌診療指針のための病理診断プラクティス 食道癌・胃癌		分野	医学	
			学術・1アクセス	¥43,600(+税)	
	学術・3アクセス	¥65,400(+税)			
	著編者名	青笹 克之	底本ISBN	9784521733357	
出版社	中山書店	底本発行年	2012年	商品コード	1022024089
食道癌・胃癌診断の実際的かつスタンダードな知識を提供するテキスト。各疾患の概要、臨床所見、病理所見等を解説し、明解で使いやすい鑑別診断フローチャートを呈示。診断のための基本知識、症例なども説明する。					
	癌診療指針のための病理診断プラクティス 大腸癌		分野	医学	
			学術・1アクセス	¥43,600(+税)	
	学術・3アクセス	¥65,400(+税)			
	著編者名	青笹 克之	底本ISBN	9784521733364	
出版社	中山書店	底本発行年	2012年	商品コード	1022024090
大腸癌診断の実際的かつスタンダードな知識を提供するテキスト。各疾患の概要、臨床所見、病理所見等を解説し、明解で使いやすい鑑別診断フローチャートを呈示。診断のための基本知識、症例なども説明する。					